



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club



2013-2014年度
テーマ

国際ロータリー

「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」 R.I.会長 ロンD・バートン

地区方針

「良き友を得てロータリーを学び奉仕を实践しよう」 R.I.2720地区 ガバナー 赤山 武興

熊本グリーンR.C.

「魅力あるクラブにしよう」 熊本グリーンR.C.会長 山下 隆生

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 隆生 ■幹事：河島 一夫 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2014年5月19日】

第1131回

2013-2014年度 第38回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「我等の生業」
(熊本グリーンRCの歌)

来訪者紹介

■ 卓話者
西里まちづくり委員会
会長 後藤 和則 氏
副会長 幸山 一郎 氏

友情の握手

会長スピーチ (山下 隆生 会長)

本日は、新旧クラブ協議会です。
私の会長年度の見直しも兼ねて、先日の地区研修会
会で頂いた、熊本城東クラブで作成された小冊子
のご紹介をいたします。読まれた方いるかもしれ
ませんが、私の会長年度内で行う予定のロータ
リー体験談もなかなか発表してもらう時間もない
ので、少しでも私なりの感じたことが説明できれ
ばと思います。

「さて、ロータリークラブに入会されたあなたは、
どんな形で入会を決心されたのでしょうか」
「友達が、勧めたから」「先輩に入会しろと言われた
から」「なんとなく」「ロータリー活動に興味があっ



たから」「参加してみたかった」いろんな形があ
ると思います。そんな皆さんが、最初に入られ
て「面食らって」しまうことが必ずあります。そ
れはまず、ロータリーワード。

わがクラブでは、早い時期から行っている
C.I.P、S.A.A、スマイル、会長の時間、幹事報告
ロータリーソング斉唱、クラブ管理運営委員会、
奉仕プロジェクト委員会、青少年委員会、R 財団、
米山奨学生などなど、一回は例会の中で多くの
耳慣れない言葉を耳にするはずで。周りの
先輩会員に聞いても、「しばらくしたら分かりま
すよ」とか、「入会時に配布した資料を読んでく
ださい」と言われます。長年いろんな委員会に
所属していくとだんだん分かっていくのではあ
りませんが、入会間もない方たちへの説明も必要
だと思えます。

本日は、ちょうど新旧協議会です。新入会員
の方々にもわかるよう議事進行できればと思
いました。ロータリーに対する理解がさらに深ま
り、ロータリアンとして共にロータリークラブを
楽しめる一助となれば幸いです。

幹事報告 (河島 一夫 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)
①「熊本北・熊本グリーンRC合同ゴルフコンペ」
のご案内
日時:平成26年6月4日(水)
集合7:30/スタート 8:07
プレー費:9,000円(キャディ付き・食事は別)
場所:「阿蘇東急ゴルフクラブ」
★当日はダブルペリア方式で行います。

卓話
予定

5/26 大友 利行 会員卓話
6/ 2 グリーンローターアクトの年度報告と次年度役員紹介
★グリーンロータリークラブ合同例会
6/ 9 熊本学園大学 理事 目黒純一 氏
6/16 「新年度 第2回クラブ協議会」

18:30～19:00:例会 19:00～20:30:クラブ協議会 ★例会時間 20:30 迄延長

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、
出席するかどうか決めるには及び
ません。というのは、私にとって出
席は決まりきった事だからです。こ
れは、ロータリーに入会したとき
受入れた義務の一つです。

■ 例会取止め・変更

<変更>

【熊本西RC】

①6月3日(火)の例会は、歳祝い会のため、同日18:30より行います。場所は未定です。

②6月24日(火)の例会は、最終例会並びに家族会のため、同日18:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。

【熊本'05福祉RC】

①6月10日(火)の例会は、県民総合運動公園清掃のため、同日午前06:30より、県民総合運動公園駐車場集合にて行います。

②6月17日(火)の例会を、歳の祝い及びご家族慰労会のため、6月21日(土)18:00より、火の国ハイツにて行います。

【熊本江南RC】

6月11日(水)の例会は、歳祝い会のため、同日18:30よりマリーゴールドにて行います。

<取止め>

次の例会は、クラブ定款第6条第1節に基づき、取り止めます。

【熊本'05福祉RC】 6月24日(火)

出席報告

(中島光司クラブ管理運営委員出席担当長)

	会員総数	26名	出席率
5月19日	出席免除会員数	2名	66.67%
	計算上会員数	24名	
	出席会員数	16名	
5月5日	前回の出席会員数		休会
	メイクアップ数		
	修正出席会員数		
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			

委員会報告

①(「ロータリーの友」5月号内容紹介
報告者:江上泰弘クラブ広報委員長

②「サツマイモの植え付け」について
報告者:農業委員会 松村 秀逸 会員
「サツマイモの植え付けのお知らせ」

「サツマイモの植え付けのお知らせ」

日時:平成26年5月25日(日)午前8時30分~

★気温も高くなってきましたので、早朝の涼しいうちから始めたいと思います。少々遅れても構いませんので、短時間でも御参加下さい。

場所「グリーンロータリークラブ農園」

★西里小学校近く

持参品:軍手、長靴(又は汚れて良い靴)

タオル、スコップ(持っている人)、

※水分補給の水や水筒などは各自ご持参下さい。

③「地区広報IT委員会」の出席報告

報告者:クラブ広報委員長 江上 泰弘 会員
5月17日(日)グランメッセ熊本にて開催されました。次年度から「ガバナー月信」は、A3の表裏2Pになり、それを地区のホームページに載せるので、クラブ事務局等でプリントアウトして配布するようになるそうです。又、それに掲載されない記事は地区のホームページに載せるようになるそうです。地区の月信予算も490万円→90万円に大幅に縮小されます。「ロータリーの友」も電子版が既にホームページに載っており、将来は冊子がHPで見えるかの個人選択制になってくる様です。ロータリーも大分様子が変わって来たなという印象でした。

その他の報告

①「ホテル保護育成支援金」授与式

「西里まちづくり委員会」へ授与
西里まちづくり委員会 副会長 幸山一郎氏より、西里町のホテル保護の現況報告をして頂きました。



西里まちづくり委員会 会長 緒方和則氏



西里まちづくり委員会へ
「ホテルの保護育成支援金」授与

スマイル

蒼 孝之 クラブ管理運営委員(スマイル担当長)

●山下 隆生 君、河島 一夫 君

「いよいよ、残すところ1ヶ月と少しばかりとなりました。会員の皆様、残りきちんと終わります様、御協力宜しくお願い致します。」

●十時義七郎 君

「本日、新旧クラブ協議会に、今後の熊本グリーンロータリークラブのますますの発展を期待してスマイル致します。」

●松村 秀逸 君

「本日西里校区町づくり委員会の後藤様、幸山様ようこそおいで下さいました。歓迎のスマイルを致します。」

●田中 純司 君

「クラブ協議会出席の皆様ご苦労様です。次年度の役員の方々よろしくお願ひします。ご来訪者の西里校区まちづくり委員会の後藤会長と幸山副会長ようこそいらっしゃいました。」

●中島 光司 君

①「西里町づくり委員会の後藤様、幸山様、例会に参加頂きありがとうございます。」

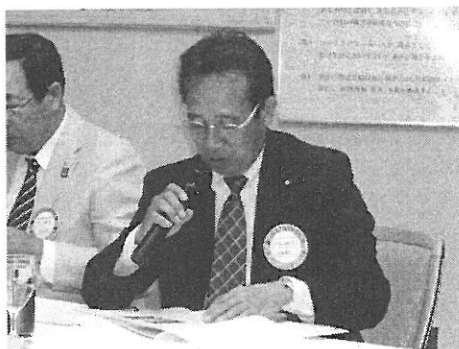
②「先日のゴルフコンペ2位でしたので、スマイルします。」

●趙 健次 君、長野 義文 君、大友 利行 君、蒼 孝之 君

「西里の後藤会長、幸山副会長いらっしゃいませ。よろしくお願ひします。又、ほたるを見に行きます。」

3. 例会プログラム

「新旧クラブ協議会」



新旧クラブ協議会にて
田中純司次年度会長より次年度方針の発表



新旧クラブ協議会の様子



4. 閉会、点鐘

ロータリー会長のメッセージ



近年、新会員を迎え入れる方法については頻繁な議論が行われていますが、会員をどう維持するかは十分に話し合われていません。会員数が横ばいのクラブや、減り続けているクラブに目を向け、打開策を見

Ron D. バートン会長 つける手助けをすることは、リーダーの大切な役割の一つです。これは、今までとは違ったやり方を取り入れることも意味します。

良いアイデアは、新しいクラブによってもたらされることが多いものです。妻ジェタと私は最近、米国のシャーロット・エンドオブザウィーク・ロータリークラブを訪れましたが、昨年設立されたこのクラブは土曜日の午前中に例会を開いており、スーツ姿は一人もいません。例会場の隅では、会員の子どもたちがお絵かきをしたり、おもちゃで遊んでいます。

会員のほとんどがハイチ系コミュニティに住む人たち。平均年齢は35歳で、決して裕福な人たちではありません。食事代は徴収せず、会員がベーグルや菓子パンを持ち寄ります。仕事や子どもとの時間を犠牲にする必要はありません。さらに、地元フードバンクでのボランティアからハイチのロータリークラブとの協同活動まで、充実した奉仕活動を多く実施しています。

若くしてロータリアンになった人に、生涯ロータリアンであり続けてもらいたいと思うなら、彼らの生活スタイルや費用についてもっと真剣に考える必要があります。これは、国際ロータリー本部で解決できる問題ではありません。今年のRI人頭分担金は53ドルですが、これは高級なコーヒーを毎月1杯ずつ飲んだときの年額と同じくらいの金額です。問題は、クラブや地区が別途設定している、時に年間数千ドルにも上る会費を、これら若い人たちの多くが払えないということです。

高級レストランで食事を楽しみたいクラブがあっても、それが問題というわけではありません。しかし、各クラブに合った変化を取り入れるよう奨励する必要があります。これこそが、地域別会員増強計画の目的です。

多様な会員基盤を誇るロータリーだからこそ、大胆さと柔軟性を培うことが必要です。一番大切なのは、「超我の奉仕」の実践です。

クラブ例会を自由な発想で 環境を少し変えるだけで、新しいアイデアや会話が生まれます

オーストラリアのニューキャッスル・エンタープライズ・ロータリークラブではいつも、例会の座席をコの字型に並べていました。こうするとゲストスピーカーの顔がよく見えますが、会員同士が会話を交わしにくいのが難点です。また、親しい会員と並んで座ることが多く、話をするのも横に座った人だけという状況でした。

クラブ全体の交流をもっと活発にしたいと考えたこのクラブは、小さめの丸いテーブルをいくつか用意し、各テーブルに6人座れるようにしました。すると、物理的なスペースを少し変えただけでもかかわらず、会員間に活気が生まれ、新会員にとっても打ち解けやすい雰囲気が生まれました。ほかにも、環境を変えることで、交流やアイデアを促進したり、会員の積極的な参加を促した例をご紹介します。

ローレンスバーグ・ロータリークラブ(米国テネシー州)には、地元の公園内にクラブ専用の部屋があります。クラブの歴史に詳しいビル・フィリップスさんは、「クラブハウスのような居心地のよいこの空間で、会員たちは気兼ねなく例会に参加できます。公共スペースだと周りに気を使うばかりで、クラブや会員の個性がなかなか引き出せない」と話します。

米国カリフォルニア州サンルイスオビスポでは、木曜夕方に開かれるファーマーズマーケットの後に、会員の経営する葉巻屋に集まります。ほとんどいつも閉店時間まで続く会話から、数多くの奉仕プロジェクトのアイデアが生み出されてきました。

皆さんのクラブも、次回の例会で次のようなアイデアを取り入れてみませんか？

会話を弾ませる

ホワイトボードや黒板を用意して、掘り下げた話し合いを行う。

ソーシャルメディアを使う

Eメールやソーシャルメディアを活用して、例会以外の日にも会員同士のコミュニケーションを取る。電子コミュニケーションは、個人の絆を深めるのに効果があると専門家はいます。

いつもとは違う場所へ

例会場所を変えたり、クラブ全体で外出する計画を立てる。

交流する

あらかじめプログラムを決めず、仕事の後に気軽に集まる機会を設ける。いつもと違う環境の中で、自由な会話を楽しむ。